

# 土砂災害 ハザードマップ

土砂は一気に襲ってきます。前兆現象を察知して、早めに避難しましょう!

保存版

連絡先 かすみがうら市 総務部 総務課 防災安全室  
TEL:0299-59-2111

梅雨時期、台風時期などの雨が降るときや地震が起きたときなどに、土石流・急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)・地すべりなどの土砂災害が発生する危険があります。  
土砂災害から身を守るために、どんな場所が危険であるかを知り、災害に備えましょう。

## かすみがうら市で起こりうる土砂災害

かすみがうら市では、「急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)」と「土石流」の危険性があります。



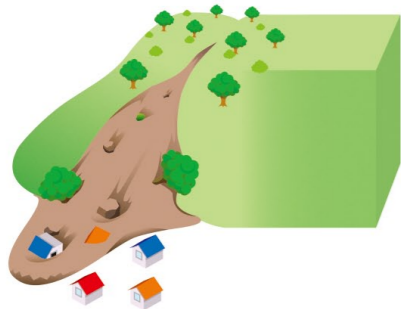
### 急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)とは・・・

- 「がけ崩れ」は、斜面が突然崩れ落ちる現象です。崩れた土砂は、斜面の高さの2~3倍も離れた距離まで届くことがあります。
- 地震による揺れや、大雨・長雨によって地面に水がしみこんで起きます。突然発生し、スピードが速いので、危険を感じたらすばやく避難することが大切です。

こんな時は注意が必要!

### 前兆現象

- 小石がパラパラ落ちてくる
- 斜面に割れ目ができる
- 斜面から水が湧き出す



### 土石流とは・・・

- 山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などによる大量の水と一緒に津波のように襲ってくる現象を「土石流」といいます。土石流の速さは時速20km~40kmと、自動車並みのスピードです。すさまじい勢いで、あっという間に辺りの樹木や家や畑、工作物をつぶして押し流してしまいます。

こんな時は注意が必要!

### 前兆現象

- 山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに、川の水位が変わる(土砂により上流で流れがせき止められている)
- 川が濁ったり、流木が流れる

## 土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域とは・・・

**土砂災害特別警戒区域 (通称:レッドゾーン)** 土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域。特定の開発行為の制限、建築物の構造規制等が行われます。

**土砂災害警戒区域 (通称:イエローゾーン)** 土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域。危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

## 日ごろからの準備

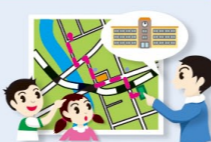
### 身近な場所の危険箇所を調べておく

- 自分の家や勤め先、学校などが土砂災害危険箇所、土砂災害警戒区域・特別警戒区域や浸水想定区域内にあるか、確認しておきましょう。



### 避難場所や避難経路を決めておく

- 避難場所、避難路など家族全員で下見したり、緊急時などの連絡方法をあらかじめ決めておきましょう。



## 非常時に備え、必要な持ち出し品を用意しておく

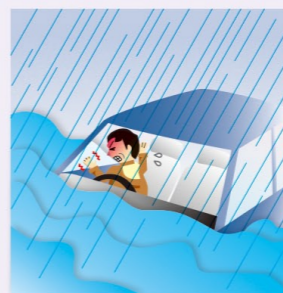


■現金・トイレトイレットペーパー・ナイフ・手袋・携帯雨具・筆記用具・新聞紙・ビニールシート・簡易トイレ など

## 避難時の注意

### 災害情報に注意しながら避難しましょう

- 大雨の時は、地下街、地下室が浸水してしまうおそれがあります。大雨の時はできるだけ地下をさけるようにしましょう。
- 災害時の車の避難は大変危険です。水圧で閉じこめられる可能性があります。徒歩で避難するようにしましょう。



### 土砂災害の特徴を知り避難しましょう

- 土石流は速度が速いので、流れを背にして逃げるのではなく、土砂の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。
- がけ崩れの土砂は、がけの高さの2倍の距離までくるといわれています。がけからできるだけ遠くに逃げるようにしましょう。



### 要配慮者への支援をしましょう

- 高齢者・障がい者・傷病者・乳幼児・外国人の方などの『要配慮者』といわれる方は、災害が発生した場合、情報収集や避難行動・避難生活などで困難な状況に置かれることが多くなります。地域で声をかけて励ましたり、手を添えたり、肩を貸すなどの支援をしましょう。



## 情報の伝達方法

- 防災情報は各機関から下図のような経路で伝達されます。防災行政無線・テレビ・ラジオ・インターネットなどを利用して情報収集に努めましょう。



## 「避難情報」には以下の3種類があります

- 避難準備・高齢者等避難開始** → 避難の準備をしましょう。避難に時間を要する人は避難を開始しましょう。  
高齢者や障がいのある人など、避難に時間を要する要配慮者が避難行動を開始する段階です。
- 避難勧告** → 避難場所へ避難をしましょう。  
避難を拘束するものではありませんが、避難のための行動をすすめる段階です。
- 避難指示(緊急)** → ただちに安全な場所へ避難をしましょう。  
被害が発生する危険性が高い場合に出されます。周囲の状況に応じて、落ち着いて行動しましょう。

## インターネット・メールによって、災害情報を得ることが出来ます

国土交通省 関東地方整備局	ホームページ = <a href="http://www.ktr.mlit.go.jp/">http://www.ktr.mlit.go.jp/</a>
国土交通省 防災情報提供センター	ホームページ = <a href="http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/">http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/</a> 携帯電話から = <a href="http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html">http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html</a>
気象庁	ホームページ = <a href="http://www.jma.go.jp/jma/index.html">http://www.jma.go.jp/jma/index.html</a>
茨城県 防災・危機管理ポータルサイト	ホームページ = <a href="http://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/bousaikiki/bousai/bosai/">http://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/bousaikiki/bousai/bosai/</a>
茨城県 防災情報メールサービス	ホームページ = <a href="http://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/bousaikiki/bousai/bosai/mail/bosai.html">http://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/bousaikiki/bousai/bosai/mail/bosai.html</a>

## 災害時に家族と連絡が取れない場合は?

- 災害時に電話が混雑して、家族と連絡が取れない時に「171」をダイヤルし、伝言の録音・再生を行うことが出来ます。また大きな災害が発生した時に、各携帯会社の「災害用伝言板」を利用して伝言を登録することもできます。

